

平成28年度 事業報告書

1 平成28年度の概況

平成28年度は、定款に則り、「小田急沿線を中心とする地域社会の健全な発展に貢献していく」ために、公益事業を着実に実施しました。

また、当法人の運営の基盤となる基本財産の適切な運用を行うとともに、健全な事務局業務を推進しました。

2 公益事業の実施内容について

(1) 交通安全や交通道德の普及啓発をはじめ、安全・安心や暮らしやすさの向上に関する事業

- ① 小田急電鉄株式会社と協力し、交通安全や交通道德に関する普及啓発活動として、「おだきゅうノートカバー」と「ロマンスカー学習帳」をそれぞれ25,000セット製作し、春と秋の交通安全運動期間を中心に、小田急沿線の小学校94か所、幼稚園8か所、警察署23か所などに配布しました。

さらに、交通安全や交通道德の普及啓発を図るとともに、鉄道事業への理解を促進するため、小学生向けの小冊子「おだきゅう鉄道車両図鑑」や「おだきゅうなるほど百科」を「狛江市ボランティアのつどい」などの福祉関係のイベントに対し、記念品として提供するとともに、小田急電鉄株式会社と協力し、小田急沿線の小学校、幼稚園などにも配布しました。

- ② 小田急沿線の自治体および社会福祉協議会から推薦を受けた各種施設の入所者や通所者を対象に、日帰りバス招待旅行「すこやか号」を催行しました。

平成28年度については、11月に狛江市「就労支援事業所メイ」、厚木市「三田つばさ作業所」、大和市「やまねっと」の3団体・施設を河口湖やオーヴィ横浜水族館、大宮の鉄道博物館などへの日帰りバス旅行に招待しました。

- ③ 小田急沿線を中心とする特別支援学校および養護学校の生徒の皆さんを対象にソフトバレーボール教室を11回開催したほか、記念品の提供をしました。

さらに、神奈川県特別支援学校体育連盟主催の「ソフトバレーボール大会」にも協賛するなど、スポーツを通じた障がい者の自立支援のための助成等を実施しました。

- ④ 小田急沿線の自治体をはじめ、社会福祉協議会やNPO法人などの公的団体への支援・助成として、ハンドタオル2,000枚を製作し、「東京都盲人福祉大会・多摩大会」などの福祉関係のイベントに対し、記念品として提供しました。

(2) 沿線の豊かな自然環境の保全、整備に関する事業

- ① 小田急沿線を中心とする自治体をはじめ、NPO法人や企業などによる地域社会における環境美化活動に対する支援・助成として、ゴミ袋を製作し、小田原市、開成町、松田町、秦野市、伊勢原市、座間市、綾瀬市、大和市、川崎市麻生区・多摩区、狛江市、世田谷区社会福祉協議会、公益財団法人かながわ海岸美化財団

など、14か所の自治体および公的団体に対して、可燃・不燃ゴミ袋を合計53,000枚寄贈しました。

- ② 小田急電鉄株式会社が「自然との共生活動」の一環として、江の島海岸において開催した「クリーンキャンペーン」への協賛として、ゴミ袋を寄贈するとともに、参加者に対して、記念品を提供しました。
- ③ 小田急沿線の麻生養護学校、座間養護学校に対して、環境意識を向上させるための啓発活動として、花苗を寄贈し、生徒の皆さんに校庭の花壇への植え付け作業を体験してもらいました。

(3) 文化やスポーツ振興など地域の活性化に関する事業

自治体をはじめとする各種公的団体が主催する健康増進のためのスポーツイベントへの支援・助成として、「湘南藤沢カップ全国中学生ビーチバレー大会」、「あやせ健康ファミリーマラソン大会」の参加者に対して、記念品を提供しました。

(4) 「安藤記念奨学金」の給付をはじめ、健全な青少年の育成のための奨学、助成事業

- ① 「安藤記念奨学金」給付事業については、当財団が指定した東京都および神奈川県など、小田急沿線を中心とする高校、大学の在学学生および大学院に在籍する在日外国人留学生に対する修学支援として、奨学金を給付しました。

平成28年度については、高校生14名、大学生13名、大学院留学生3名を新規採用するとともに、平成28年8月9日には、大学生、大学院留学生に対して、さらに、同年11月20日には、高校生に対して、奨学生証書授与式を開催しました。

なお、平成28年度の奨学生への支給実績は、以下のとおりです。

高校生	(月額12千円)	42名	6,048千円
大学生	(月額20千円)	48名	11,520千円
大学院留学生	(月額30千円)	4名	1,440千円
支給合計		94名	19,008千円

- ② 「研究助成」事業については、小田急沿線に本校、または学部が所在する国・公立大学および私立大学40校に対して、募集ポスターおよび募集要項、申請用紙などの応募資料を送付しました。さらに、小田急電鉄株式会社が毎月発行している広報誌「ODAKYU VOICE」やWebサイトによる募集を実施した結果、11件の応募がありました。これら11件の研究については、平成29年2月20日に開催した「研究助成選考委員会」において、厳正な審査を行い、以下の3名を本年度の助成対象者として採用し、1件1,000千円、合計3,000千円を研究助成金として、給付しました。

氏名：青木 佳子（あおき よしこ）さん
 所属：東京大学大学院 工学系研究科 建築学専攻 博士課程
 研究テーマ：『都市における「馴染みの領域」の研究』

氏名：高柳 誠也（たかやなぎ せいや）さん
 所属：東京大学大学院 工学系研究科 社会基盤学専攻 博士課程
 研究テーマ：『非都市部・郊外地における人口動態と土地利用の関係性についての分析』

氏名：中川 純（なかがわ じゅん）さん
 所属：早稲田大学大学院 創造理工学研究科 建築学専攻 博士課程
 研究テーマ：『都市における動的快適性に関する研究』

また、選考委員会終了後、平成27年度に採用された3名の研究者による研究成果の発表および選考委員からの質疑、評価なども併せて行いました。

3 法人の運営について

(1) 業務執行体制について

平成28年度については、定款に基づき、以下のとおり理事会および評議員会を開催しました。

① 理事会

開催期日	決議事項などの内容	結果
平成28年5月11日 (決議の省略)	①平成27年度事業報告書(案)の承認について ②平成27年度計算書類(貸借対照表および正味財産増減計算書)およびその附属明細書ならびに財産目録(案)の承認について ③顧問の選任について ④規則類の制定および一部改正について ⑤平成28年度定時評議員会の招集について ⑥平成27年度奨学金給付期間満了者の進路について(報告)	可決 可決 可決 可決 可決 —
平成28年6月14日	①代表理事の選定について ②代表理事による職務の執行状況の報告について(報告)	可決 —
平成28年8月22日 (決議の省略)	事務局長の任免について	可決
平成29年3月16日	①平成29年度事業計画書(案)、収支予算書(案)および「資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」等の承認について ②平成28年度研究助成選考委員会の結果について(報告) ③代表理事による職務の執行状況について(報告) ④平成29年度第1回理事会の開催予定について(報告)	可決 — — —

② 評議員会

開催期日	決議事項などの内容	結果
平成28年6月14日	①議事録署名人の選任について	可決
	②平成27年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）およびその附属明細書ならびに財産目録（案）の承認について	可決
	③評議員の選任について	可決
	④理事の選任について	可決
	⑤監事の選任について	可決
	⑥平成27年度事業報告書について（報告）	—
	⑦平成28年度事業計画書、収支予算書および「資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」等について（報告）	—
	⑧顧問の選任について（報告）	—
	⑨規則類の制定および一部改正について（報告）	—
	⑩平成27年度奨学金給付期間満了者の進路について（報告）	—

(2) 財務の健全化について

当法人の事務局業務については、小田急電鉄株式会社に委託しています。また、経理業務については、株式会社小田急フィナンシャルセンターに委託し、予算・決算資料などの作成に当たっては、新日本有限責任監査法人の会計指導を受けています。

(3) 情報公開について

ホームページを活用して、「安藤記念奨学金」や「研究助成」の募集活動を行うとともに、平成28年度の公益活動内容を逐次紹介しました。

(4) 内閣府への届出について

- ① 平成28年6月14日に開催した定時評議員会において、平成27年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）およびその附属明細書ならびに財産目録（案）が決議されるとともに、平成27年度事業報告書の報告が完了したことに伴い、内閣府に対し、事業報告書等に係る届出書を平成28年6月23日に提出し、平成29年4月3日付けで受理されました。
- ② 平成28年6月14日に開催した定時評議員会において、評議員、理事、監事の任期満了に伴う改選により、現評議員11名のうち10名が重任、1名が新任、現理事10名のうち9名が重任、1名が新任、さらに現監事2名のうち1名が重任、1名が新任となりました。また同日開催の理事会において代表理事2名が重任したことから、内閣府に対し、変更届出書（評議員、理事、監事の退任（任期満了）および新任）を平成28年6月28日に提出し、同年9月2日付けで受理されました。

③ 平成29年3月16日に開催した第4回理事会において、平成29年度事業計画書（案）、収支予算書（案）および「資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」等が決議されたことに伴い、内閣府に対し、事業計画書等に係る届出書を平成29年3月22日に提出し、同日付けで受理されました。

4 評議員に関する事項について

平成29年3月31日現在の評議員は、以下のとおりです。

（平成28年6月14日選任）

定数6名以上12名以内 現在数11名

評議員	安藤信介	箱根ロープウェイ株式会社常務取締役
評議員	上田栄治	銀座楡の木法律事務所弁護士
評議員	太田勝敏	東京大学名誉教授
評議員	岡部憲明	岡部憲明アーキテクチャーネットワーク代表取締役
評議員	金田収	小田急箱根ホールディングス株式会社取締役社長
評議員	杉山雅洋	早稲田大学名誉教授
評議員	坪井晴雅	坪井工業株式会社代表取締役社長
評議員	利光國夫	小田急電鉄株式会社特別社友
評議員	縄田正己	縄田・鈴木・長谷川法律事務所弁護士
評議員	松信裕	株式会社有隣堂代表取締役社長
評議員	吉田宏	鉄道機器株式会社代表取締役会長

5 役員等に関する事項について

平成29年3月31日現在の役員等は、以下のとおりです。

(1) 理事（平成28年6月14日選任）

定数6名以上12名以内 現在数10名

理事長	大須賀頼彦	小田急電鉄株式会社取締役会長
副理事長	山木利満	小田急電鉄株式会社取締役社長
理事	安藤創造	
理事	井上荘太郎	井上病院院長
理事	岡田清	成城大学名誉教授
理事	小原芳明	学校法人玉川学園理事長
理事	久保敏	一般社団法人日本鉄道電気技術協会技術顧問
理事	鈴木孟秋	縄田・鈴木・長谷川法律事務所弁護士
理事	田辺克彦	田辺総合法律事務所弁護士
理事	向井孝次	向井法律事務所弁護士

(2) 監事（平成28年6月14日選任）

定数3名以内 現在数2名

監事	今泉敏榮	公認会計士
監事	深海尚	小田急電鉄株式会社財務部長兼IR室長

(3) 顧問（平成28年5月11日選任）

1名以上6名以下を置くことができる

顧問	北 中 誠	
顧問	杉 山 武 彦	公益財団法人高速道路調査会理事長
顧問	松 田 利 之	

6 研究助成に係る選考委員について

平成29年3月31日現在の選考委員は、以下のとおりです。

（平成27年5月25日選任）

選考委員長	岡 田 清	当財団理事
選考委員	大須賀 頼 彦	当財団理事長
選考委員	太 田 勝 敏	当財団評議員
選考委員	岡 部 憲 明	当財団評議員
選考委員	杉 山 武 彦	当財団顧問
選考委員	杉 山 雅 洋	当財団評議員
選考委員	利 光 國 夫	当財団評議員
選考委員	山 木 利 満	当財団副理事長

7 取引銀行について

平成29年3月31日現在の取引銀行は、以下のとおりです。

- (1) 株式会社三菱東京UFJ銀行 新宿中央支店
- (2) 株式会社みずほ銀行 新宿法人支店

以 上

平成28年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成いたしません。

平成29年5月
公益財団法人 小田急財団

以 上